

メカトロニクス制御技術委員会 (MEC)

第29回メカトロニクス制御技術委員会 議事録

■メカトロニクス制御技術委員会

日時：2020年5月14日(木) 15:00～16:20

会場：ZOOMによるWeb遠隔会議

出席者：岩崎, 桂, 大西(亘), 竹内, 内村, 残間, 弓場井, 石川, 浦川, 宮崎, 野崎, 坂田, 北吉, 永田, 長津, (順不同・敬称略)

議事録：横倉

【配布資料】

- 29-0 第29回議事次第
- 29-1 第28回議事録
- 29-2 メカトロニクス制御技術委員会名簿
- 29-3-1 研究調査運営委員会への報告書類1 (2020-A-04-03_MEC.doc)
- 29-3-2 研究調査運営委員会への報告書類2 (mec_iinkai.xlsx)
- 29-4-1 推薦論文回答フォーム(モーション)
- 29-4-2 推薦論文回答フォーム(精密サーボ)
- 29-4-3 推薦論文回答フォーム(ハプティクス)
- 29-5-1 ハプティクス委員会設置趣意書
- 29-5-2 ハプティクス委員会公募様式
- 29-5-3 ハプティクス委員会理由書

【議事】

1. 前回議事録の確認
 - ・前回議事録の確認が行われ承認された。
2. 2019年度の名簿及びメンバーリスト確認
 - ・弓場井委員の電話番号が修正され、電気学会のMyPageの設定を確認して頂くと共に、念のため横倉から奈良さんへの連絡をする。
3. 研究調査運営委員会への報告書類について
 - ・活動報告の確認と下記の加筆修正が行われた。
 - ・研究会のオンライン開催(詳細は8に記述)
 - ・シンポジウム(詳細は7に記述)
 - ・見学会(詳細は9に記述)
 - ・国際活動計画のアップデートと開催年の明記, 冗長部分の削除
 - ・注目論文(詳細は4に記述)
 - ・特記事項の産業応用フォーラムの部分
 - ・横倉から上記の活動報告を提出する。

4. 推薦論文について
 - ・ 注目論文の推薦について現状のものを名取委員に送ることとし、傘下委員会が立ち上がってからアップデートする予定となった。

5. 傘下の後継委員会の立ち上げについて
 - ・ 後継ハプティクス委員会の立ち上げについて桂委員から設置趣意書・公募様式・理由書について説明があった。
 - ・ 上記の設置趣意書・公募様式・理由書が確認および承認され、5/22の研究調査運営委員会での承認のために横倉から委員会新設担当 早坂委員に提出する。
 - ・ 後継モーション委員会の立ち上げについて残間委員から説明があり、浦川委員に引き継ぐことが確認された。設置趣意書・公募様式・理由書を9/30開催予定の研究調査運営委員会の締め切りまでに準備することが決められた。
 - ・ 後継精密サーボ委員会の立ち上げについては関先生から熱海先生に引き継がれることが確認され、企業の状況が落ち着いてからの方が良いとのことで、設置趣意書・公募様式・理由書を2/24開催予定の研究調査運営委員会の締め切りまでに準備することが決められた。
 - ・ 岩崎委員長から関先生を介して熱海先生に本件を伝える。

6. 産業応用フォーラムについて
 - ・ 今年度の産業応用フォーラムは見送りとする。

7. D部門大会および全国大会でのシンポジウムについて
 - ・ 今年度のシンポジウムは見送りとする。
 - ・ 次年度以降において、D部門大会にて後継ハプティクス委員会、全国大会にて後継モーション委員会、その後の翌年度のD部門大会にて後継精密サーボ委員会のシンポジウムを開催することが決められた。つまり委員会の立ち上げ順とする。

8. 今後の研究会開催について
 - ・ ハプティクス・モーション・精密サーボの3つの研究会をオンラインで12月にまとめて開催する。
 - ・ オンラインで実施することはコロナの状況がどうであれ決定とする。
 - ・ 電気学会のZOOMのライセンスを使うことができる。
 - ・ オンラインでの研究会開催のノウハウ等々は小坂先生から聞くことができる。
 - ・ 横倉から研究会開催のための書類手続きについて確認する。

9. その他
 - ・ 毎年11月に開催している見学会について研究調査運営委員会からの指令を待つ。
もし実施が必要とのことであればバーチャル見学会を今後検討する。

以上